

事業評価(各課の取組事項)

No	基本目標	事業名	担当課	事業内容の概要	R1執行額(円)	内 訳(R1執行内容・額)	創生に資する事業としての評価	実施事業コメント(成果や課題点など)
1	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	海津市定住促進市有地購入助成事業	総務課	市外在住で子育て中の若い世帯の定住を促進するため、市有地の購入に際し助成をします。	-	未実施	選択	-
2	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	海津市定住奨励金交付事業	企画財政課	市内に新たに住宅取得する若年層の転入者に対し、住宅に課される固定資産税額相当分を定住奨励金として3年間交付する。	2,839,000	H28年度 704,000円 H29年度 1,549,000円 H30年度 2,394,000円 R1年度 2,839,000円	効果があった	移住・定住を促進する事業として、一定の効果はあった。
3	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	海津市ふるさと応援寄附金事業	企画財政課	ふるさと納税をされた方に地元特産品等を贈り、市のPR、特産品の発掘とともに、市内企業の活性化を図る。	26,564,000	H27年度 5,451,000円 H28年度 10,720,000円 H29年度 4,640,100円 H30年度 17,090,000円 R1年度 26,564,000円	効果があった	寄附を通じ、海津市のPR等を行うことができた。
4	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	地域経済活性化定住促進事業	商工観光課	子育て世帯を含めた転出抑制対策として、住宅のリフォーム費用の一部を海津市商工会商品券で助成し、住環境の整備を図る。	0	平成27年度に事業は完了	効果があった	一般世帯86件、子育て世帯19件と全体的に105件の申請があった
5	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	就業支援事業	商工観光課	雇用の創出と雇用環境の整備を推進するため、無料職業紹介所を開設し、職業相談や職業紹介を行い、市民の就業を支援する。	3,600,000	(R.2.3月末現在)延べ利用者数 340人、就職者数 24人	効果があった	職業相談数は多く事業者への紹介も実施しているが、相談者の高齢化率が高く就職率に伸び悩んでいる。
6	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	美濃平田宿舎財産購入事業	住宅都市計画課	平田町高田地内の美濃平田宿舎(2棟60戸)、集会所、機械室、ポンプ室等を雇用促進住宅支援機構より譲り受け、定住促進のため住宅の維持管理を実施する。	0	事業完了の為	効果があった	入居募集については市報及びホームページへの掲載を実施しているが、更なる移住定住人口の増加に向けて他課で行われている移住定住にかかわる事業と連携し、幅広く周知を図っていく。
7	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	移住・定住・地域活性化PR事業	企画財政課	移住・定住・地域活性化支援事業チラシを作成し、市外の方に配布等を行いPRを行います。また、中堅職員により組織した「人口減少対策検討プロジェクトチーム」により、効果的な施策を提案する。	139,320	改定版の増刷	効果があった	市外・県外の移住相談窓口等にてPRチラシを設置し、PRを行ったが、効果的な支援制度を実施しPRする必要がある。
8	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	海津市同窓会開催助成金交付事業	企画財政課	定住人口の増加と地域経済の活性化に寄与するために市内で開催される同窓会に要する経費の一部について海津市商品券を助成金として交付する。	0	H28年度 7件 H29年度 1件 R1年度 実績なし	効果がなかった	事業見直し
9	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	お祝いパネルの設置	市民課	婚姻届や出生届を夫婦で提出に訪れる人が増えており、特に婚姻届は提出の記念に届書といっしょに写真を撮る人もいるため、パネルを作成して届出の記念になるよう、思い出に残るフォトショットのお手伝いをする。	0	H27年度で作成済み	効果があった	婚姻届・出生届の8割以上の利用があり、事業として効果があった。好評を得ているので、今後も継続していきたい。
10	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	三世代同居・近居定住支援事業	住宅都市計画課	市内に三世代同居及び近居することで、子育ての負担軽減や、親世帯が安心できる生活機能の強化を図り、もって移住定住による人口増加を目指すため、新たに住宅取得や増改築及びリフォームを行う三世代の同居又は近居をする者に対して補助事業を実施する。	1,600,000	新規15件 1年目 60,000円×14件 1年目 40,000円×1件 2年目 60,000円×10件 3年目 60,000円×2件	効果があった	R1年度…15件(新規申込) R2年度で最終年度となり申請枠(20)を超える問い合わせがあるため、次年度継続事業として実施するか検討を要する。
11	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	ホームページリニューアル(R1新規)	総務課	すべての利用者に、必要な情報を探しやすく、利用しやすいホームページを提供するため、リニューアルを行う。	9,250,560	ホームページ再構築 8,957,630円 CMS利用料 292,930円	効果があった	各コンテンツへの入口を大きく4つの分類に分け、直感で探しやすいホームページを作成することができた。今後、コンテンツを一層充実させていく必要がある。
12	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	○就業・起業支援事業補助金(R1新規)	商工観光課	東京23区からの移住者支援として、移住者に対して支援金を交付するとともに、マッチングサイトを設置し、移住者のニーズに沿った仕事を提案する。	0	実績なし	どちらともいえない	東京23区からの移住者支援という条件が高いため、実績がない。 国の事業 市負担1/4
13	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	農地集積支援事業	農林振興課	農地の利用状況調査及び遊休農地所有者等を対象とした利用意向調査を行い、解消に向けた指導の実施や農地中間管理機構と連携し、担い手への農地集積、集約化を推進する。	2,412,500	令和元年度においては、63haの農地が農地中間管理事業を活用して担い手へ集積・集約化された。	効果があった	農地中間管理事業を活用し、新たに63haの農地が担い手へ集積・集約化されたことで効率的な作業が可能となり、産業振興における定住人口の増加に十分効果があった。

No	基本目標	事業名	担当課	事業内容の概要	R1執行額(円)	内 訳(R1執行内容・額)	創生に資する事業としての評価	実施事業コメント(成果や課題点など)
14	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	農業生産支援事業	農林振興課	産地の農業生産拡大を目的とする農業用機械・施設の導入に対して支援する。	4,184,000	2組織の農業用機械等導入に対し助成を行った。	効果があった	農業機械を大型化したことで効率的な作業が可能となり、農業に対するイメージアップにつながった。これによりオベレータの確保ができたことで、産業振興による定住人口の増加に効果があった。
15	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	生産基盤整備事業	農林振興課	地域資源の基礎的な保全活動や地域資源の適切な保全管理のための推進活動を支援する。 施設の軽微な補修、農村環境保全活動や多面的機能の増進を図る活動を支援したり、水路、農道、農地に係る施設の破損部分や老朽化部分の補修・更新を行う活動を支援する。	181,140,884	4組織の活動に対し交付した。	効果があった	多面的機能支払交付金を活用して、地域の共同活動に係る支援を行い、地域資源の適切な保全管理を推進したことにより、地域交流が促進され定住人口の増加に効果があった。
16	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	有害獣防護施設設置事業	農林振興課	有害獣による農作物被害の防止を目的として防護施設を設置する場合に、その経費の一部を助成する。	200,000	有害鳥獣防護施設設置 1件 約600m	効果があった	防護施設の設置を行い、有害獣から田畑等への侵入を防ぎ農作物の被害を抑えることにより、農業者の財産を守る効果があった。このため離農を抑止でき、効果があった。
17	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	鳥獣被害防止緊急捕獲等対策事業	農林振興課	野生鳥獣の増加に伴う農作物被害を防止するため、個体数抑制のための有害獣捕獲等の活動経費に対し助成する。	2,686,800	平成31年1月～10月までの捕獲実績に応じて猟友会へ補助した。	効果があった	有害鳥獣等の捕獲活動を行うことで、有害鳥獣の個体数の増加を抑制することができ、農作物の被害を未然に防ぎ安心して農業を行うことができ、効果があった。
18	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	農業振興地域整備計画策定業務委託料	農林振興課	経済事情の変動や農業情勢の推移等を勘案し、おおむね5年ごとに農業振興地域整備計画の見直しを行う為の基礎調査を実施する。	0	事業終了	効果があった	農振計画を見直したことにより区域・面積などが修正され、適切な事務処理が行われたことにより、産業振興による定住人口の増加に資する事業として、十分な効果があった。
19	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	新規就農者支援事業	農林振興課	担い手の育成・確保を図ることを目的に新規就農者の初期の施設整備等負担を軽減して円滑な就農を促進するため、事業の一部を助成する。	21,894,736	新規就農(市単)6,000,000円 農業次世代(国庫)12,394,736円 後継者等(県単)3,500,000円	効果があった	新規就農者の就農時及び就農後の設備投資等に係る経費を助成することにより、経営にかかる負担の一部を軽減し、安定的で円滑な農業経営を運営することができ、移住定住を促進する事業として、十分な効果があった。
20	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	海津市農業青色申告会補助事業	税務課	農業における企業的経営の確立を図るための税務講習会への参加、その運営及び活動に関する経費を補助する。	40,000	青色申告会への補助金 40,000円	効果がなかった	事業は会員の会費により賅うことができ、補助金の効果は薄い。令和2年度は補助金を10,000円とし、以後は廃止を検討する。
21	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	林業振興事業	農林振興課	機能の低下した森林に対して、計画的な間伐・枝打等により回復を図る。	1,674,797	森林整備事業負担金等	効果があった	森林資源の循環利用の促進と森林の有する多面的機能の持続的発揮を図る事業を実施したことにより、定住人口の増加に効果があった。
22	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	緑化推進事業	農林振興課	自然を愛し、育てるために互いに力を合わせて社会のために役立つ自主的な活動として、緑の募金やみどりの少年団育成等を推進する。	641,562	みどりの少年団の育成、緑の募金啓発活動、森林防除等を実施した。	効果があった	緑の募金による寄附金を活用して、森林整備による緑化の推進事業を実施したことにより、山林の荒廃を防ぎ、事業の効果があつた。
23	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	林道整備事業	農林振興課	法面崩壊した林道復旧を行い、林道機能の回復を図る。又、インフラ長寿命化計画に従い、林道橋の点検診断を実施する。	4,132,700	林道橋の補修を実施した	効果があった	林道を継続的かつ安全に利用するため、橋梁補修を実施したことにより、山林の荒廃を防ぎ、事業の効果があつた。
24	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	月見の森維持管理事業	農林振興課	月見の森の安全性を保つべく月見台の改修や遊歩道の手摺・踏み板取替等維持管理を行う。	9,911,624	園内の整備、修繕管理を実施した。	効果があった	園内の整備により、安全性の確保と森林の有する多面的機能の向上を図る事業を実施。地域の観光資源を保全したことにより、事業の効果があつた。
25	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	商工会等運営支援事業	商工観光課	商工会の運営に対する補助のほか、商工会等が行う各種イベント開催事業費を補助する。	36,000,000	商工会運営 26,000,000円 産業感謝祭 8,000,000円 夏祭り 2,000,000円	効果があった	商工会と連携を実施し、各種イベントでは多くの来場者で賑わった。
26	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	商工業振興促進事業	商工観光課	市内における消費意欲を高めるため、市内の商工会加入店舗で使用可能なプレミアム付商品券の発行を補助する。	8,948,000	市内の商工会加入店舗で使用可能なプレミアム付商品券の発行を補助	効果があった	毎年多く人から申込申請があり、地域活性化につながっている。
27	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	商店街活性化に向けた検討会開催事業	商工観光課	商店街活性化に向けて、商店街振興組合、商工会、市による検討会を実施し、具体的な施策を検討する。	0	活性化に向けた勉強会(講演会)を、11月8日に実施。大垣ビジネスサポートセンターに講師を依頼し、15名が参加	どちらともいえない	参加者が少なかったが、大垣ビジネスサポートセンターに講師依頼したため、参加者らは、講演内容について興味をもっていた。

No	基本目標	事業名	担当課	事業内容の概要	R1執行額(円)	内 訳(R1執行内容・額)	創生に資する事業としての評価	実施事業コメント(成果や課題点など)
28	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	プレミアム付商品券事業(R1新規)	商工観光課	消費税、地方消費税率引き上げが低所得者・子育て世帯の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起・下支えするため、低所得者・子育て世帯主向けにプレミアム付き商品券の発行等を行う。	8,151,700	商品券PR印刷 2,764,000円 システム導入 5,100,700円 機器リース料 287,000円	どちらともいえない	購入者が低所得者および子育て世帯と限定され、またキャッシュレスの営業もあり、購入率は伸びていないが、購入希望者もおおむね使用された。
29	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	金融対策特別支援事業	商工観光課	市内中小企業の経営健全化のため、商工会を通じて県制度融資及び日本政策金融公庫の融資を受けた中小企業者に対して、支払利息に関する助成を行う。	2,500,000	申請件数 83件 1,287,000円	効果があった	日本政策金融公庫の融資を受けた中小企業者に対して、利息の助成ができた。
30	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	工場等設置奨励・雇用促進奨励事業	商工観光課	企業立地の促進を図るため、工場等を新設又は増設する事業者に対して奨励金を交付する。	0	交付対象企業の実績なし	どちらともいえない	交付対象企業はなかったが、次年度以降、対象となりうる企業との協議を行った。
31	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	企業との意見交換会事業	商工観光課	既存企業との情報交換及び各種連携を行い、市経済の振興を図る。	2,955	市内企業、商工会、市職員が参加し、令和元年7月12日開催した。	効果があった	市内10事業所、商工会、岐阜国道事務所および市職員 計30名が参加し、企業への情報発信と、企業から市や国への要望等を確認した。
32	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	東海環状自動車道整備推進事業	建設課	東海環状自動車道に海津スマートICを設置することから、地域産業の強化、都市部へのアクセス性向上、災害支援経路を確保する。	10,949,400	アクセス道路整備測量設計委託 アクセス道路整備工事 事業地内維持工事	効果があった	海津スマートIC周辺道路を整備することにより、整備率の向上が図れた。
33	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	企業誘致事業	商工観光課	優良企業を誘致し、地元雇用を生み出し、周辺地域における経済活性化を図る。	24,225	活動諸経費 旅費 1,720円 消耗品 18,798円 役務費 3,707円	効果があった	1社誘致することができた。
34	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	工業団地整備事業	商工観光課	優良企業を誘致するために、工業用団地を整備する。	33,068,200	道路・水道工事及び案内看板の設置 水道 25,655,300円 水道 6,160,000円 看板 1,252,900円	効果があった	駒野工業団地のアクセス道路拡幅工事・上水道管整備工事を行い、分譲開始のための準備を整えた。また、企業の誘致のため、現地案内看板を設置した。
35	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	スクールバス運行事業	学校教育課	遠距離より通学している児童を対象に、スクールバスを運行する。	26,635,008	スクールバス運行業務委託料 3,260,000円 児童生徒送迎バス運行業務委託料 11,182,040円 児童送迎バス添乗業務委託 1,500,000円 スクールバス購入 9,230,100円	効果があった	遠距離通学の解消により、児童の登下校の負担軽減に効果があった。
36	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	野外・校外活動補助事業	学校教育課	学校と異なる環境において見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、集団生活のあり方や公衆道徳などについて望ましい体験を積むことができるような学習活動に補助する。	2,512,599	野外活動補助金 1,228,415円 校外活動補助金 1,284,184円	効果があった	事業を実施することで、児童生徒に貴重な体験を積むことのできた。
37	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	キャリア教育推進事業	学校教育課	市内の事業所等で実践体験を通し、仕事の厳しさややりがいを学ぶとともに、地域の人と共に働き、社会人、職業人としての常識やマナー、礼儀を身につけ、自分自身の進路について考える学習活動を補助する。	280,040	職場体験学習補助金 267,000円 郵便料等 13,040円	効果があった	事業所等で実体験することで、将来の進路を考える機会となった。
38	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	読書支援事業	図書館	ボランティア団体における読書推進事業を行う。	313,420	毎月行う健康課の乳児健診時に行うブックスタート及び3館図書館イベント(スタンプラリー)を行った。 (実績) ・ブックスタート 123人 ・スタンプラリー 1,177人	効果があった	乳児及び小学生以下の子どもの多数の参加があり、移住定住を促進する事業として、十分な効果があった。
39	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	市内小中学校、地元高等学校との連携事業	-	市内の小中学校、地元の高等学校と地域、市が連携して将来を担う人材を育成する、様々な事業を実施する。	-	-	選択	未実施
40	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	通学路交通安全対策事業	建設課	通学路安全確保のための道路環境整備を実施する。	11,275,000	カラー舗装、区画線	効果があった	道路環境を整備することにより、通学路の安全確保を図ることができた。
41	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	フッ化物洗口実施事業	学校教育課	生涯を通じて健康な生活を送る基礎を培うための健康教育として、歯・口の健康づくりに関する「むし歯」の予防のフッ化物洗口を、市内の全小中学校で実施する。	310,262	薬品及び容器等 小学校:224,078円 中学校: 86,184円	効果があった	歯・口の大切さを理解することで、生涯を通じた健康づくりの大切さを理解することができた。

No	基本目標	事業名	担当課	事業内容の概要	R1執行額(円)	内 訳(R1執行内容・額)	創生に資する事業としての評価	実施事業コメント(成果や課題点など)
42	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	海津市教育振興基本計画策定事業	教育総務課	現行の計画が平成30年度をもって終了することから、今後5年間(平成31年度～平成35年度)の基本計画を策定する。	0	平成30年度にて事業 第2次完了	選択	平成30年度に事業完了のため、令和元年度 実施なし
43	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	英語活動インストラクター派遣事業	学校教育課	新学習指導要領への移行に伴い小学校外国語活動の授業数が増加(小3・4年で15時間/年の新設、小5・6年で35時間/年から50時間/年への増加)することにあわせ、小学校外国語活動の時間のより一層の充実と効果的な授業推進のため、英語指導助手(ALT)の配置に加えて英語活動インストラクターの配置の充実を図る。	4,228,000	(見込み額) 英語活動インストラクター謝礼 5人分	効果があった	英語活動インストラクターの配置を充実させることで、外国語授業の充実を図った。
44	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	郷土学習推進事業	学校教育課	ふるさと海津の歴史にふれ、地域を知り郷土愛を育むために「海津市郷土学習の手引き」を作成し、活用する。	—	ふるさと海津の歴史にふれ、地域を知り郷土愛を育むために「海津市郷土学習の手引き」を作成した。	効果があった	郷土の歴史に触れることができた。
45	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	薩摩義士顕彰事業	秘書広報課	江戸時代・宝暦年間に治水工事を行った薩摩義士の偉業を顕彰する。	2,210,000	薩摩義士の偉業への理解を深めるため、顕彰事業を行った。 (執行額内訳) ・岐阜県薩摩義士顕彰協議会費 10千円 ・宝暦治水史蹟保存会負担金(市民活動推進課予算計上) 2,200千円	効果があった	顕彰事業を行うことによって、薩摩義士の偉業への理解を深め、後世へ引き継いでいくという点において効果はあった。
46	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	芸術文化振興事業	社会教育課	優れた舞台芸術を鑑賞する機会を提供したり、市民参加による創作活動で豊かな感性を育て、文化水準の向上を図る。	4,057,443	市民創作劇のプレ公演、文化展の開催、かいづっち合唱団運営	効果があった	市民創作劇やかいづっち合唱団など、市民が参加できる文化事業を創設することができた。また、公演にも多くの市民の方に見ていただくことができた。
47	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	歴史資料調査活用事業	歴史民俗資料館	魅力的で興味をいいただける館の運営と入場者の増大を図るため、特別展等を開催し、講演会を開催する。	1,255,348	全国禹王サミットin海津(シンポジウム、現地見学会)、禹王サミット関連企画展、拓本展(共催)、歴史ミニ講座(3回)の開催	効果があった	地域の歴史に関わる企画展や講演会等を実施し、市内外からの来場者があった。また、全国からの参加者に対し、市のPR機会となった。
48	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	歴史の教育普及事業	歴史民俗資料館	郷土の歴史を利用した教育普及を図るため、催事の公演(能・狂言)や体験講座を開催する。	1,423,505	能鑑賞会、子ども創作狂言鑑賞会の開催	効果があった	子ども狂言は地域の伝承や自然を題材としており、幅広い層の興味関心を引くことができた。
49	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	指定文化財保護補助金及び保護事業	社会教育課	指定文化財の保護保存に要する経費を補助する。	24,442,256	指定文化財の保護保存に要する経費補助及び北部浄水公園駐車場・屋外トイレの整備	効果があった	清水池の案内看板整備や水路の浚渫、北部浄水公園ハリヨ生息地及び駐車場の整備を実施し、ハリヨ保護及びハリヨを学ぶ機会の創設をすることができた。
50	1 まちの魅力の向上、産業振興による定住人口の増加	遺跡保存管理事業	社会教育課	地域に根ざした歴史的遺産である史跡の保存管理を行う。	1,474,802	開発に伴う遺跡包蔵地の試掘調査	効果があった	個人住宅の建設等の開発に伴う試掘確認調査を実施し、市内に存在する遺跡の状況を確認することができた。
51	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	道の駅運営事業	農林振興課	道の駅「クレール平田」及び「月見の里 南濃」において農産物の販売と地域農業のPRを行う。	210,391,000	クレール)100,605,000円 月の里) 109,786,000円	効果があった	地域農産物のPRを行い販売したことにより、交流人口の増加に十分効果があった。
52	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	月見の森運営事業	農林振興課	安全性を保つための整備と維持管理を行い、イベント事業等(観月会等)により、集客を図る。	683,716	月見の森の維持管理を実施し、各種イベント(あじさい祭り、観月会等)により集客を図った。	効果があった	あじさい祭り、観月会の実施により、観光人口の増加に効果があった。
53	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	高須城下町クイズラリー事業	市民活動推進課	サイクリングマップを活用した事業展開の可能性を調査するため、高須城下町コースを利用したクイズラリーを実施する。	0	平成29年度で終了	効果があった	一定の親子参加が見込まれるイベントであった。サイクリングマップの事業については、商工観光課に移譲している。
54	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	さぼう遊学館運営事業	建設課	砂防の重要性を楽しく学べる「砂防フェアinかいづ」や、山間地域の特性を生かした「星の観察会」などのイベントを行う。	14,668,919	さぼう遊学館管理事業 さぼう遊学館イベント事業(星の観察会等)	効果があった	イベントを通じて砂防の重要性や山間地域の魅力をPRすることができた。
55	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	観光協会・観光情報センター運営支援事業	商工観光課	市観光協会・市観光情報センターの運営支援を行う。	2,500,000	観光協会 2,000,000円 情報センター 500,000円	効果があった	各種イベント等に参加して、「海津市」のPRに努めた。

No	基本目標	事業名	担当課	事業内容の概要	R1執行額(円)	内 訳(R1執行内容・額)	創生に資する事業としての評価	実施事業コメント(成果や課題点など)
56	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	観光施設管理事業	商工観光課	公衆トイレ、東海自然遊歩道、観光施設案内看板等を適切に配置し、維持管理する。	9,418,000	観光施設の維持管理に係る経費 委託料 866,051円 需用費(修繕)3,136,312円 工事請負費 5,215,320円 負担金等 199,347円	効果があった	海津市を訪れる観光客に心地よく利用いただき、再び訪れたいと思われる環境整備が求められるが、公衆トイレについて、改修工事を行うことで、トラブルは少なくなったものの、対応が難しい。
57	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	木曾三川公園観光イベント支援事業	商工観光課	木曾三川公園においてチューリップ祭や春夏秋冬及び正月イベントを開催することにより、市への誘客を図る。	2,420,000	木曾三川公園イベント負担金2,420千円	効果があった	木曾三川公園は、市内観光地として屈指の集客数があり、季節ごとの恒例イベントとして広く認知されている。
58	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	観光イベント支援事業	商工観光課	大樽川堤桜並木のライトアップや、「今尾左義長」「彼岸花」での警備等を支援する。	1,152,991	今尾左義長や彼岸花での警備に係る費用 委託料 795,920円 印刷代 325,591円 役務費等 31,480円	効果があった	今尾の左義長および彼岸花まつりは、多くの観光客が訪れ賑わった。 大樽川桜並木のライトアップはコロナの営業で中止した。
59	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	市内温泉施設の運営・管理事業	商工観光課	市内にある3つの温泉施設の運営管理を効果的に行い、一層の集客力向上を図る。	34,578,883	需用費(修繕)3,020,988円 工事費 12,707,330円 備品購入 3,456,000円 委託料 15,294,430円 役務費 100,135円	効果があった	南濃温泉「水晶の湯」源泉ポンプの保守など適正な管理を実施した。
60	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	顔出しパネル設置	商工観光課	キャラクター、絵などのほかに「海津市」等の名前の入った顔だしパネルを作成し市内観光施設等に設置することでPRする。	0	平成27年度に事業は完了	効果があった	市内観光施設に設置し顔出しパネルで「海津市」をPRできた
61	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	海津市観光振興基本計画～「緊急拠点整備方針」編～策定事業	商工観光課	振興施策の基本コンセプトを設定し、観光資源の整理を行い、直近3年間の緊急整備の必要性について考察、長期基本計画策定に繋げる。	0	平成28年度に事業は完了	効果があった	振興施策の基本コンセプトを設置し、観光資源の整理を行い直近3年間の緊急整備に必要性について長期基本計画を策定した。
62	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	両道の駅 再振興計画策定事業	農林振興課	道の駅「クレール平田」・「月見の里南濃」の再振興を図るために、現状分析及び再振興プランの策定を行う。	0	平成28年度単年度事業	効果があった	現状分析を行い、再振興計画を策定したことから、交流人口の増加に効果があった。
63	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	道の駅「クレール平田」リノベーション設計監理委託業務	農林振興課	道の駅「クレール平田」のリノベーションへ向けての最適な設計監理を行う。	0	平成29年度で完結	効果があった	設計監理を専門家に委託したことにより、適切な監理を行い施工することができた。交流人口の増加に十分効果があった。
64	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	道の駅「クレール平田」リノベーション事業	農林振興課	経年劣化等で傷んだ箇所を含め、再侵攻計画を基に道の駅「クレール平田」のリノベーションを実施する。	0	平成29年度で完結	効果があった	再振興計画に基づいてリノベーションを実施したことにより、交流人口の増加に十分効果があった。
65	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	海津市観光振興基本計画～「中長期的振興施策」編～策定事業	商工観光課	観光動態の詳細調査及び客層分析、アンケート等を行い、中長期展望となる基軸コンセプトを設定し、効果的かつ継続可能な観光振興施策の確立をするための中長期的観光振興基本計画を策定する。	0	平成29年度に事業は完了	効果があった	観光動態の詳細調査および客層分析、アンケート等を実施し、中長期展望となる基軸コンセプトを設定し、効果的かつ継続可能な観光振興施策の確立をするための中長期的観光振興基本計画を策定した。
66	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	〇道の駅経営指導委託業務	農林振興課	再振興プランをもとに、経営指導を受け、改善を図る。	0	平成30年度で完結	効果があった	再振興計画をもとに専門家から経営指導を受け、適切な改善を図ることができ、交流人口の増加に十分効果があった。
67	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	道の駅「月見の里南濃」リノベーション設計監理委託業務	農林振興課	道の駅「月見の里南濃」のリノベーションへ向けての最適な設計監理を行う。	0	平成29年度で完結	効果があった	設計監理を専門家に委託したことにより、適切な監理を行い施工することができた。交流人口の増加に十分効果があった。
68	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	〇海津市旅行商品造成支援事業	商工観光課	団体を対象としたツアー客を対象に、市内観光施設を訪れる旅行商品を旅行会社と共同で造成し、支援する。	120,000	交付決定数3件	効果があった	30年度は市内2か所、31年度は市内3か所(道の駅、市内観光地)を訪れる旅行会社へ助成金を交付した。令和2年度は道の駅、市内観光地、市内での飲食された旅行会社へ助成金の交付を実施し、海津市の観光PRに努める。
69	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	SNSによる観光情報発信ツール整備事業	商工観光課	SNSを活用した情報発信ツールの整備により、より一層の情報発信強化に努める。	0	平成30年度に事業は完了	どちらともいえない	SNSを活用し、市内の観光施設等に観光客を集客できるよう情報発信し、海津市のPRを図った。

No	基本目標	事業名	担当課	事業内容の概要	R1執行額(円)	内 訳(R1執行内容・額)	創生に資する事業としての評価	実施事業コメント(成果や課題点など)
70	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	海津市観光PR用パンフレット作成事業	商工観光課	旅行ガイドパンフレット、サイクリングマップを製作し、より一層の観光PRに努める。	0	平成29年度に事業は完了	効果があった	海津市版るぶを作成し、旅行ガイド・観光イベント等に配布し、海津市の周知に努めた。
71	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	海津市観光PR用写真撮影事業	商工観光課	海津市観光PR用写真撮影事業	0	平成29年度に事業は完了	効果があった	海津市の観光PR用写真を撮影し、各観光施設作成時の資料として使用する。
72	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	○平田リバーサイドプラザ祭開催事業	住宅都市計画課	道の駅「クレール平田」との共同開催により、両施設の特性を活かしたイベントを実施する。	0	負担金なしで、昨年に引き続き9月にふれあいフェスタ2020を開催した。	効果があった	台風の影響で、事業規模を縮小して実施したが、一定の集客があった。今後は、風雨等に影響されないイベントを検討する必要がある。
73	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	海津市総合観光案内所整備事業	商工観光課	県内でも有数の誘客を誇る「千代保稲荷神社」付近に総合観光案内所を整備し、観光案内の拠点とする。	0	平成29年度に事業は完了	効果があった	千代保稲荷神社東鳥居のところに総合観光案内所を整備し、市内の観光案内の拠点とした。
74	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	道の駅「月見の里南濃」リノベーション事業	農林振興課	経年劣化等で傷んだ箇所を含め、再振興計画を基に道の駅「月見の里南濃」のリノベーションを実施する。	0	平成29年度で完結	効果があった	再振興計画に基づいてリノベーションを実施したことにより、交流人口の増加に十分効果があった。
75	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	移住・定住支援PRパンフレット作成事業	企画財政課	主に市外の都市部で開催される「移住・定住説明会、イベント」に来場された方々に、口頭の説明に加え、写真やイラストを掲載した分かりやすく、手に取りやすいパンフレットを作成し、配布することにより、魅力を伝え、移住・定住のきっかけに繋げる。	139,320	改定版の増刷	効果があった	手に取ってもらえる魅力あるパンフレットにする必要がある。
76	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	○海津市観光案内所運営事業	商工観光課	平成29年度に整備した観光案内所を運営し、観光PRに努める。	90,344	需用費(光熱水費)90,344円	効果があった	千代保稲荷神社東鳥居のところに総合観光案内所を設置し、千代保稲荷参拝に来た観光客へ市内観光施設の案内所として運営し、海津市のPRに努めている。
77	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	○「チューリップ祭り」30周年特別記念行事開催事業	商工観光課	県内有数の誘客数を誇る木曾三川公園で開催される「チューリップ祭り」の30周年を記念し、スケールアップ、アレンジを施した行事を実施する。	20,000,000	平成30年度実施事業 木曾三川公園にて開催された「チューリップ祭り」の負担金	効果があった	地方創生推進交付金を活用し、30周年イベントとして例年イベントをよりスケールアップして実施した。春のイベントといえば、「海津市のチューリップ祭」とされるような、さらなるブランドイメージ定着に寄与した。
78	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	○四季を感じるイベント事業	商工観光課・農林振興課	道の駅「月見の里南濃」、月見の森、水晶の湯周辺で花見会、お月見会などを合同で実施し、集客及びPRに努める。	487,004	印刷代 436,968円 消耗品 50,036円	効果があった	各種施設においてのイベント等に参加して、「海津市」のPRに努めた。
79	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	マスコットキャラクター運用事業	商工観光課	キャラクターの適切な運用管理を行い、キャラクターを使用した市のPRの推進を図る。	125,744	イベント等参加数 14回 貸出申請数 29回 各種イベント等にマスコットキャラクターがいづちで参加や市民団代等への貸出により、市内外において広く海津市とかいづちのPRに努めた。 かいづち着ぐるみ修繕及びクリーニングを実施。 かいづちに暑中見舞い、年賀状を送付いただいた人へ暑中見舞い、年賀状を返送した。	効果があった	各種イベント等に参加して、「海津市」のPRに努めた。
80	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	舟運観光事業	商工観光課	低地・水を活用した河川での「舟運」を運営し、優良な観光資源としてのイメージを定着させる。また、国土交通省による大江緑道の整備と連携する。	0	平成30年度に事業は完了	効果があった	舟運などを実施し、「海津市」のPRを努めた。
81	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	市特産品販売PR事業	商工観光課	観光協会が主体となり、中部圏内で協会の委託を受けての販売、PR等の活動に従事する。	96,000	商談会等 負担金 16,000円 旅費 80,000円	効果があった	金山総合駅、刈谷オアシスなど他の地域において、各種物販・商談・PR活動を実施し、海津市のPRに努めた。
82	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	かいづちラインスタンプ	商工観光課	LINEスタンプを海津市のマスコットキャラクターである「かいづち」で作成・販売することにより、海津市を周知することを狙う。	0	作成済	効果があった	スマホ等のLINEスタンプに海津市のマスコットキャラクターであるかいづちのスタンプを作成し、販売することで海津市及びかいづちの周知を図った。

No	基本目標	事業名	担当課	事業内容の概要	R1執行額(円)	内 訳(R1執行内容・額)	創生に資する事業としての評価	実施事業コメント(成果や課題点など)
83	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	6次産業化推進事業	農林振興課	大学やJA等と連携し、農産品等の加工や6次産業化を推進し、商品化を目指す。	0	商品開発は完了	効果があった	海津市産の富有柿を100%使用した柿酢を商品化できたことから、海津ブランドを構築し、交流人口の増加に十分効果があった。
84	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	トライアスロン大会支援事業	スポーツ課	トライアスロン・ジュニアトライアスロン大会を開催することにより、地域の活性化と市民のスポーツ意識向上の啓発を図る。	2,500,000	トライアスロン補助金・ジュニアトライアスロン補助金	効果があった	長良川国際トライアスロンの知名度はそれなりにあるが、海津市民の参加が少ない。
85	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	スポーツフェスティバル開催事業	スポーツ課	スポーツフェスティバルを開催することにより、地域の活性化と市民のスポーツ意識向上の啓発を図る。	807,423	スポーツフェスティバル補助金	効果があった	体育振興会のイベントについては開催すれば、皆楽しんでいくが参加人数は減少傾向にある。
86	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	ミナモマラソン開催事業	スポーツ課	かいづっちマラソンを開催することにより、地域の活性化と市民のスポーツ意識向上の啓発を図る。	533,090	参加賞、副賞、保険料、計測委託料等	効果があった	参加者は一定数あるが、同時期に行われている民間のマラソン大会があるので、廃止のうえ開催内容について、親子ジョギングや学校対抗などかいづっちマラソン特有の内容についてできることから要望していく。
87	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	中日西濃駅伝開催事業	スポーツ課	岐阜県をはじめ東海地方の社会人、大学の陸連登録チームから高校、一般のジョギングクラブまで、約200チームが参加する大衆駅伝大会を共催する。	0	平成30年度をもって廃止	効果があった	すでに廃止
88	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	全日本中学選手権競漕大会事業	スポーツ課	全日本中学選手権競漕大会が長良川サービスセンターで開催され、中学生の技能の向上とスポーツ精神の高揚を図るとともに、生徒相互の親睦を深め、心身共に健全な青少年を育成する活動を支援する。	1,647,527	全日本中学選手権競漕大会事業補助金	効果があった	経済面で効果が小さいことと、運営費が年々増加している。熱中症の危険が増したこともあり、海津市を基本として開催することを取りやめ、他の地域も含んだ持ち回り開催を要望した。R2年度三重県大台町。R3年度長野県下諏訪町で決定。R4年度宮城県登米市で交渉中。
89	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	ねんりんピック岐阜マラソン大会負担金(R1新規)	高齢介護課	全国健康福祉祭ねんりんピック岐阜2020に向けて、マラソン交流大会実行委員会を立ち上げ、大会開催準備事業費として、リハーサル大会運営に係る経費を負担する。	3,800,000	ねんりんピック岐阜マラソン大会負担金 3,800,000円	効果があった	負担金を出すことにより、ねんりんピック岐阜マラソン大会実施に向け、プレ大会の実施及び準備ができ、海津市PRに努められた。
90	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	海津市スポーツ推進計画策定(R1新規)	スポーツ課	現行の計画が平成31年度に中間見直しの年となることから、市民アンケートを実施して、今後5年間(平成32年度～平成36年度)の基本計画を策定する。	1,623,292	報酬、食糧費、印刷製本費、通信運搬費、委託料	効果があった	令和元年度改訂(見直し)を行った。
91	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	グラウンド・ゴルフ場整備事業(R1新規)	スポーツ課	南濃斎苑の跡地利用として、グラウンド・ゴルフ場を整備する。	41,760,400	工事請負費	どちらともいえない	令和2年11月のオープンを目指しているため効果はまだ見えていない。
92	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	○国内・海外観光プロモーション事業(R1)	商工観光課	西濃圏域の市町の連携を推進するため、広域観光の推進、産業振興と雇用促進、移住・定住の促進などの事業について、西美濃創生広域連携推進協議会を中心に、西美濃広域観光推進協議会など、関係団体と連携して実施する。	600,000	負担金 600,000円	効果があった	西美濃地域3市9町により西美濃広域で観光・産業振興など観光ピックデータ分析や国内・海外観光プロモーション事業を実施した。
93	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	ツールド・西美濃事業	企画財政課	西濃圏域を自転車で周回するサイクリングイベントを実行委員会形式で開催し、全国に情報発信することで西美濃地域の活性化を図る。	300,000	ツールド西美濃実行委員会負担金	効果があった	西濃圏域を通して海津市を情報発信することにつながり、知名度もあがった。 参加者数665人(うち西濃146人、うち海津市7人)
94	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	創業支援事業	商工観光課	西濃圏域の市町に創業支援総合窓口を設置し、来庁者の希望に沿った西濃圏域内の創業支援情報を提供する等、関係機関と連携した創業支援を推進する。	30,000	負担金 30,000円	効果があった	西濃地域3市9町により操業支援事業計画の認定を受け、事業を推進した。 平成31年度創業者2件、令和1年度創業者は3件あった。
95	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	Uターン・ターン就職支援事業	商工観光課	西濃圏域内に本社または事業所のある企業が、西濃圏域内で就業させることを目的に、Uターン・ターンによる中途採用者を募集するにあたり、中途就職支援サイトを活用した事業を支援する。	0	平成28年度に事業は完了	効果がなかった	地方創生加速化交付金活用事業として、3市9町により大垣労務推進協会が事業主体となり首都圏等の大学等が開催する説明会や合同企業展への参加の支援、就職支援情報を発信したが、実績はなかった。
96	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	首都圏等大学内企業説明会等参加費助成事業	商工観光課	首都圏及び関西圏の大学や短期大学等のキャリアセンター(就職課)が開催する学内の企業説明会に参加する西濃圏域内に本社がある企業を支援する。	0		効果がなかった	

No	基本目標	事業名	担当課	事業内容の概要	R1執行額(円)	内 訳(R1執行内容・額)	創生に資する事業としての評価	実施事業コメント(成果や課題点など)
97	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	西濃地域定住促進PR事業	企画財政課	市街地、田園、山地など西濃圏域の立地特性、子育て支援や就業・就農支援、住宅支援などの施策や暮らしに関する情報などを紹介する広域移住・定住パンフレットの作成やPR広告、ポータルサイト制作、相談会の開催などにより、都市圏に対して、西濃圏域の魅力を積極的にPRし、イメージアップ及び定住促進を図る。	88,000	西美濃地域定住促進PR事業1,540千円[全体事業額](うち海津市88千円)、本美市を加えた西美濃地域3市9町にて取組む。 名古屋圏、首都圏などで開催されるイベントでのPRや、西美濃地域の魅力を紹介するガイドブック作成、移住体験事業などの実施 (1) 定住促進PRイベント事業 (2) 定住促進PRガイドブック等製作事業 (3) 西美濃移住定住ポータルサイト制作事業	効果があった	広域的な移住促進をPRすることにより、より多くの移住希望者に情報提供することができた。
98	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	定住自立圏の促進	企画財政課	観光、産業、移住・定住、医療、福祉などの事業について、西濃圏域市町による定住自立圏を促進する。	0	平成30年度取組実績無し	効果がなかった	中心市の要件を持つ大垣市の意向により、事業を実施していない。
99	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	西美濃CCRC構想推進事業	企画財政課	日本版CCRC構想について、西美濃地域での実現性を調査研究する。	0	平成28年度で事業終了した	効果があった	西美濃広域連携事業として、「生涯学習のまち」構想調査研究報告書が取りまとめられ、当市における創生事業の検討にあたり参考となった。
100	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	○大垣地域経済戦略推進協議会補助金(R1新規)	商工観光課	創業希望者やベンチャー企業を積極的に発掘、支援し、起業後の育成と地域への定着を進めることで、開業率の向上や雇用の創出を図るための事業を実施することで、地域産業の振興や地域経済の活性化を進め、西美濃地域経済の再生を図るもの	150,000	負担金 150,000円	効果があった	西濃地域の産業の振興および地域経済の活性化を推進することを目的に大垣地域経済推進協議会が設立され、中小企業を支援するため、大垣ビジネスサポートセンターが開設された。H30設立時からH31年4月までに海津市として37件の相談実績がある。
101	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	児童・生徒交流事業(霧島市・酒田市)	社会教育課	児童交流(酒田市)、生徒交流(霧島市)として相互訪問し、様々な活動を通して友好親善を図る。	2,997,268	霧島市交流(2,095千円)16名(高校生4名、中学生12名) 酒田市交流(902千円:訪問)15名(小学5・6年生)	効果があった	参加した児童生徒は、とても充実した活動になったとともに、終了後も長期にわたりホームステイ先と互いに連絡を取り合うなど親交が深まった。 児童生徒は希望するが、ホームステイを可しない保護者が増え、参加者が思うように集まらないことが課題である。
102	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	長良川2020東京五輪事前キャンプ誘致事業	スポーツ課	2020年東京五輪のボート競技及びその他の競技に参加する国と地域の事前キャンプを誘致することにより、観光振興等、地域の活性化を図る。	500,000	長良川2020東京五輪事前キャンプ誘致委員会負担金	どちらともいえない	視察はいくつかあるが決定しない。各国の動きが思ったより活発化しなかった。新型コロナウイルス感染症防止対策により、競技日程が1年延期となる。各国の動きなし。
103	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	政府機関の地方移転推進事業	企画財政課	地方創生に資すると考えられる政府関係機関の地方移転に係る提案等を岐阜県を通じて要望する。	0	岐阜県との連絡調整のみとなるため事業費無し	どちらともいえない	連絡調整は継続するべきである
104	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	広域自治体連携事業	企画財政課	近隣の自治体が人の和をもって連携し、首長の意見交換や、地域の経済振興を支援するなどの様々な連携事業を実施する。	203,000	西美濃創生広域連携推進協議会負担金	効果があった	3市9町が連携して、持続可能な地域づくりに寄与するため、協働して西美濃地域の地方創生を推進することができた。
105	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	徳川御三家附家老サミット事業	市民活動推進課	歴史を共有する構成5市(犬山・海津・高萩・田辺・新宮)の交流が密になることで、「歴史」「防災」「観光」分野における情報共有・意見交換の場となり、有事の際の応援にとどまらず、共通課題に関しては国等関係機関への要望活動の検討などを行う。	52,590	11/23~24 田辺市でサミット開催 旅費 44,700円 使用料 7,890円	どちらともいえない	行政の地域間交流であり、有事の際等に力を発揮させるために交流し、5市の意思確認しているものなので、創生とは直接結びつかない。
106	2 海津ブランドの構築と観光振興による交流人口の増加	姉妹都市盟約10周年記念式典	市民活動推進課	霧島市と海津市が姉妹都市となって10年を迎え、記念式典を開催する。また、霧島市で開催される式典に関係者を派遣する。		平成28年度で終了	どちらともいえない	姉妹都市盟約の式典は、行政・議会や商工会関係に限られた人々によるものであり、市報・新聞には掲載されたものの、直接、創生とは結び付きにくい。
107	3 子育て世代が安心して暮らせる地域づくり	結婚祝金交付事業 結婚新生活支援事業	企画財政課	海津市が主催、共催、後援する未婚者の出会い支援催事に参加した者同士が結婚し、海津市に居住する場合に祝金を贈ります。経済的理由で結婚に踏み出せない低所得者を対象に、結婚に伴う新生活を経済的に支援し、婚姻数の増加につなげる。	0	婚活イベント参加者は多数みえるが、実績なし	どちらともいえない	岐阜県の少子化対策事業として推進していくが、所得要件が厳しいため実績としてはなかった。
108	3 子育て世代が安心して暮らせる地域づくり	不妊治療費助成事業	健康課	不妊に悩む夫婦に対し、経済的な負担を軽減し、少子化対策の充実を図るため、特定不妊治療助成事業に加え、一般不妊治療費助成事業(新規)を実施する。	3,536,128	特定不妊治療費助成 延べ38件 一般不妊治療費助成 延べ10件	効果があった	不妊治療の費用を助成することで経済的な負担を軽減することができた。
109	3 子育て世代が安心して暮らせる地域づくり	妊婦健診事業	健康課	妊娠期の健康管理の充実と経済的負担の軽減を図るため、妊婦健康診査・妊婦歯科健診を実施する。	13,907,000	妊婦健康診査受診 延べ1562人	効果があった	適切な時期に健康診査を実施することで妊娠中の異常を早期に発見し、医療につなげることができた。

No	基本目標	事業名	担当課	事業内容の概要	R1執行額(円)	内 訳(R1執行内容・額)	創生に資する事業としての評価	実施事業コメント(成果や課題点など)
110	3 子育て世代が安心して暮らせる地域づくり	時間外延長保育事業	こども課	保育認定を受けた子どもについて、認可保育所・認定こども園等で、通常の保育時間を超えて、延長して保育を実施する。	3,193,309	私立園に対する補助金 3,102,850円	効果があった	保護者の多様な働き方に対応するために必要な事業として、一定のニーズがあり十分な効果があった。
111	3 子育て世代が安心して暮らせる地域づくり	放課後児童健全育成事業	こども課	保護者が共働き等により昼間家庭にいない児童を対象に、授業が終了後の遊びや生活の場を提供し、支援員等の活動支援のもと児童の健全育成を図る。	34,500,000	10教室で実施 35,203,733円	効果があった	子育て世代にとっては必要不可欠な事業であり、十分な効果があった。長期休暇期間中の放課後児童支援員の確保が困難となっており今後の課題である。
112	3 子育て世代が安心して暮らせる地域づくり	子育て短期支援事業	社会福祉課	保護者の疾病や仕事等により家庭で養育を受けることが一時的に困難になった児童について、児童養護施設等で一定期間預かる。	0	申請者がいないため	どちらともいえない	近隣に児童養護施設がないため、県内ではあるが契約先の施設の場所が遠く送迎が問題となる。
113	3 子育て世代が安心して暮らせる地域づくり	地域子育て支援拠点事業	こども課	乳幼児とその保護者が交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う。	18,817,000	私立園に対する補助金 18,000,915円	効果があった	私立の各園で子育て支援センターを開設することで、就園前の子どもを持つ保護者の交流の機会となっており一定の効果が得られている。市報やH、P等で更なるPRを行っていく。
114	3 子育て世代が安心して暮らせる地域づくり	幼稚園における在園児を対象とした一時預かり事業(預かり保育事業)	こども課	通常の教育時間の前後や長期休業期間中などに、保護者の要請に応じて希望者を対象に預かり保育を実施する。	3,442,985	私立園に対する補助金 3,161,301円	効果があった	保護者の多様な働き方に対応するために必要な事業として、一定のニーズがあった。
115	3 子育て世代が安心して暮らせる地域づくり	保育所における未就園児を対象とした一時預かり事業	こども課	保護者が冠婚葬祭や育児疲れなどの理由により、家庭での保育が一時的に困難となった子どもについて、主として昼間、保育所その他の場所で一時的に預かる。	10,152,859	私立園に対する補助金 9,787,648円	効果があった	就園の低年齢化が進む傾向にあるが、未就園児を持つ保護者からは、一定のニーズがあった。育児疲れなどの理由により家庭での保育が困難となるケースにおいては健康課と連携を図っていきたい。
116	3 子育て世代が安心して暮らせる地域づくり	病児保育事業	こども課	病気や病気回復時の児童で、保護者の就労等の理由で、保護者が保育できない際に、保育施設で児童を預かる。	9,137,000	1か所を実施(こまの認定こども園) 9,137,000円	効果があった	就労等で何日も休暇を取ることが困難な保護者から一定のニーズがある。利用者がいない日には、看護師による市内各園への巡回や、相談支援等を実施していく。
117	3 子育て世代が安心して暮らせる地域づくり	ファミリー・サポート・センター事業	こども課	育児の援助を依頼したい人と協力したい人が会員となり、有償で子どもを自宅で預かる相互援助活動を進める。	0	未実施	どちらともいえない	第2期海津市子ども・子育て支援事業計画策定の際に利用者のニーズ調査を行ったが、利用者ニーズは低かった。援助会員の募集についても難航している。
118	3 子育て世代が安心して暮らせる地域づくり	利用者支援事業	こども課	市窓口及び子育て支援センター等に専門人材を配置し、子どもや保護者または妊娠している人が、多様な教育・保育施設や地域の子育て支援事業の中から適切なものを選択し、確実かつ円滑に利用できるよう支援を行う。	0	未実施	どちらともいえない	関係部署(健康課や社会福祉課等)との連携を図り、事業の進め方について検討を行う必要がある。C(R2年度から実施)
119	3 子育て世代が安心して暮らせる地域づくり	子育て支援ガイドブック印刷業務	こども課	子育てに関する様々な情報・サービス等を掲載したガイドブックを作成し配布し、地域ぐるみで子どもを育てる環境づくりの啓発を図る。	0	株式会社サイネックスと連携し、賛同企業(スポンサー)を募り作成	効果があった	企業と連携し、賛同企業を募って子育て支援に係る子育てガイドブックを無償で作成することができた。
120	3 子育て世代が安心して暮らせる地域づくり	子育て支援サイトスマートフォン対応作業委託業務	こども課	経験、知識不足からくる育児不安を軽減できるように、スマートフォンを活用し、子育て支援に関する情報ネットワークの構築を図る。	2,271,560	「子育て支援サイト」の運用委託は2月で終了。今後は市H、Pで対応していく 2,271,560円	効果があった	子育て支援サイト「キッズコミュ」に代わる情報提供サービスを、新たなH、Pの運用により効果的に進めていく必要がある。
121	3 子育て世代が安心して暮らせる地域づくり	かいづっち養老鉄道応援パスポート発行事業	教育総務課	小中学生を対象に、養老鉄道的美濃松山駅から美濃津屋駅までの区間が乗り降り自由となるパスポートを発行する。	8,100,000	養老鉄道(株)への金銭補償 8,000千円 養老鉄道(株)への事務手数料 100千円	効果があった	養老鉄道との協力により、パスポート事業を実施した。
122	3 子育て世代が安心して暮らせる地域づくり	チャイルドシート購入補助事業	市民活動推進課	チャイルドシートの装着率向上を図るため、購入者に補助する。	154,900	55件を予定	どちらともいえない	既にチャイルドシートの着用は義務化されており、本件事業目的で創生に資する効果は薄いと思われるが、子育て支援事業と連携を図っていく。
123	3 子育て世代が安心して暮らせる地域づくり	ちびっ子広場整備補助事業	社会教育課	子どもの健全育成を目的に、自治会が管理する市内ちびっ子広場の安全維持等に対し補助し、その整備充実を図る。	1,310,000	整備事業費が10万円以上の場合、事業費の2/3を補助 実績:12自治会(深浜、蛇池、五町、鹿野一色、帆引新田、本阿弥新田、殿町、本町、外浜、高田、七右衛門新田、萱野)	効果があった	ちびっ子広場の不良な遊具の修繕整備費を自治会に補助することで、遊具の安全維持を図ることができ、子どもが安心して遊べる場を提供することができた。

No	基本目標	事業名	担当課	事業内容の概要	R1執行額(円)	内 訳(R1執行内容・額)	創生に資する事業としての評価	実施事業コメント(成果や課題点など)
124	3 子育て世代が安心して暮らせる地域づくり	家庭教育支援事業	社会教育課	家庭教育力の向上を目指し、「あたりまえのことができる家庭教育・子育て支援」をテーマに各種事業を進める。	2,814,253	津海市家庭教育推進協議会主催の「にこにこ子育て支援事業」の開催 家庭教育支援員による相談室の運営	効果があった	就学時検診時の必ず保護者が集まる場を活用した子育て講座の実施や、市民活動団体に協力していただき親子活動の場を提供できた。子育て通信では父親の子育て参加の提案ができた。家庭教育支援員は専門知識を生かし、子育てに悩む保護者に寄り添って相談に乗ることができた。
125	3 子育て世代が安心して暮らせる地域づくり	児童手当支給事業	社会福祉課	中学生以下の子どもに対して定額の手当を支給する。	444,185,000	3歳未満 一律15,000円、3歳以上小学校終了前 10,000円(第3子以降 15,000円)、中学生 一律 10,000円(所得限度額以上の受給者 一律 5,000円)を支払った。	効果があった	家庭における生活の安定に寄与するとともに、次世代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上の助けとなった。
126	3 子育て世代が安心して暮らせる地域づくり	子宝祝金支給事業	社会福祉課	第3子以降の子を出産し、その出生児が小学校へ就学に至るまで引き続き居住する意思のある出生児の保護者に支給する。	5,050,000	出産祝金 30人 3,050,000円 入学祝金 41人 2,050,000円	どちらともいえない	市単独の事業であり、申請者は制度としてあるので請求しているため制度の検討をする必要がある。
127	3 子育て世代が安心して暮らせる地域づくり	乳幼児健診事業	健康課	乳幼児の病気の予防と早期発見、及び健康の保持・増進、さらに親子の心身の健康支援を目的に、乳幼児健康診査を実施する。また、検査及び医療費を公費助成する、新生児聴覚検査費助成事業、未熟児養育医療費助成事業を実施する。	2,349,062	乳幼児健診・10か月児健診・1歳6か月児健診、3歳児健診の実施。 新生児聴覚検査助成 99人 未熟児養育医療助成 8人 はじめてのフッ素塗布 84人	効果があった	乳幼児の成長・発達の確認、親子の心身の健康を支援し、病気の早期発見・治療につなげることができた。
128	3 子育て世代が安心して暮らせる地域づくり	母子保健教室事業	健康課	妊娠、出産、育児に関する知識の普及を図り、子の発達、発育と健康増進を目指すとともに、不安の軽減と豊かな親子関係づくりを支援し、さらには保護者同士のコミュニケーションの場とすることを目的に、母親学級・離乳食学級・1歳児教室・2歳児教室・たんぽぽ教室を実施する。	641,757	母親学級・離乳食学級・1歳児教室・2歳児教室・たんぽぽ教室等実施	効果があった	妊娠期、乳児期早期から育児不安に対応し、親の育児力を高めることができた。
129	3 子育て世代が安心して暮らせる地域づくり	母子保健相談・訪問等事業	健康課	子の発育・発達、母親の育児不安等において支援が必要な方や希望者に対し、個別に相談を行うことにより、親子がともに健やかな生活が送れるよう、育児相談・歯みがき相談・妊婦相談・母乳相談・家庭訪問を実施する。	205,431	育児相談・歯みがき相談・母乳相談・妊婦相談・家庭訪問等実施	効果があった	子育て中の母の不安や悩み、子の成長等について、身近に相談場所があることによって、安心して子育てできるよう支援できた。
130	3 子育て世代が安心して暮らせる地域づくり	母子保健推進活動員事業	健康課	母子保健の向上と母子保健事業の充実を図るため、母子保健推進員の協力を得て、健診、教室の受診勧奨や地域での母子の問題把握など推進活動を実施する。	753,512	母子保健推進員協力を得て、乳幼児健診・教室等の勧奨や地域での母子に関わる問題把握等の推進活動の実施	効果があった	市と地域で子育てを行う母子とのパイプ役として、見守り活動や案内を配布していただくことで健診や教室の勧奨を行えた。
131	3 子育て世代が安心して暮らせる地域づくり	親子食育教室	健康課	親子で食を通じて、作る楽しさ・食べる大切さ・食への感謝などを学ぶ場として、親子食育教室を実施する。	67,269	親子食育教室参加者 (親48人・子64人 計112人)	効果があった	親子で料理を行うことで親子の触れ合いをもち、食に興味をもつきっかけや食育推進が行えた。
132	3 子育て世代が安心して暮らせる地域づくり	乳幼児等福祉医療費助成事業	保険医療課	出生から義務教育卒業までの者を対象に、入・通院に係る乳幼児医療費の保険適用分の自己負担額を助成する。	114,266,890	就学前 1,214人(R2.3.1現在) 小中学生 2,307人(R2.3.1現在)	効果があった	入・通院に係る保険適用分の自己負担額を助成することで、事業として効果があった。
133	3 子育て世代が安心して暮らせる地域づくり	母子・父子家庭等福祉医療費助成事業	保険医療課	母子家庭等の母及び児童、父子家庭の父及び児童に対し、入・通院に係る保険適用分の自己負担額を助成する。	15,802,822	母子対象者 422人(R2.3.1現在) 14,476,734円 父子対象者 26人(R2.3.1現在) 1,326,088円	効果があった	入・通院に係る保険適用分の自己負担額を助成することで、事業として効果があった。
134	3 子育て世代が安心して暮らせる地域づくり	子育て支援センターかいづ設置事業	こども課	高須小学校南舎の余裕教室を改修して、老朽化した子育て支援センターを移転する。	0	平成29年度完了	効果があった	移転により、地震等の災害に対する不安が解消され、利用者の満足度が向上したと考える。
135	3 子育て世代が安心して暮らせる地域づくり	ひまわり会館屋外活動スペース改修工事	社会福祉課	児童発達支援事業所「みらい」、発達支援センター「くるみ」などが有効活用できるよう屋外活動スペースを整備する。	0	H29年度で完了。	効果があった	児童発達支援事業所「みらい」、発達支援センター「くるみ」が運営されており、児童発達支援に寄与している。
136	3 子育て世代が安心して暮らせる地域づくり	男女共同参画推進事業	市民活動推進課	市民意識向上のために、セミナーを開催する。	0	10/31 セミナー実施 参加者47人	どちらともいえない	今回は、LGBTについてのセミナーを行い、男女の性別に関係なく個人の力が発揮できる社会づくりに向けて意識醸成を行った。直接、創生と結びつくかはよく分からない。
137	3 子育て世代が安心して暮らせる地域づくり	男女共同参画啓発事業	市民活動推進課	津海市男女共同参画プラン及び津海市男女共同参画推進条例に基づき、男女共同参画に関する意識の啓発を図る。	0	平成28年度で終了	どちらともいえない	男女共同参画社会づくりのために啓発を行うことは、もっと暮らしやすい地域社会を作ることにつながるという面からは、間接的には創生にも効果があるかもしれない。直接、創生に結び付くかは分からない。

No	基本目標	事業名	担当課	事業内容の概要	R1執行額(円)	内 訳(R1執行内容・額)	創生に資する事業としての評価	実施事業コメント(成果や課題点など)
138	3 子育て世代が安心して暮らせる地域づくり	働く女性の職場環境づくり支援事業	商工観光課	H27年度補正 地方創生加速化交付金活用事業 女性の就業促進を図るため職場環境設備(女性トイレ、更衣室、休憩室、託児スペース等)を行った市内事業者に対して費用の一部を助成することで、働く女性が活躍できる職場環境を支援する。	0	平成28年度に事業は完了	効果があった	女性の就業促進を図るため女性のための職場環境設備を行った事業者へ費用の一部を助成した。 申請件数 5件
139	3 子育て世代が安心して暮らせる地域づくり	女性就業支援事業	商工観光課	H27年度補正 地方創生加速化交付金活用事業 海津市無料職業紹介所の紹介により、市民である60歳未満の女性を常用雇用者として雇用した市内事業者に対して、雇用奨励金を交付する。	0	平成28年度に事業は完了	どちらともいえない	市内の60歳未満の女性を常用雇用者として、雇用奨励金として事業者へ奨励金を交付したが、双方の条件がありマッチングする事業者は少なかった。 申請件数 2件
140	3 子育て世代が安心して暮らせる地域づくり	職業紹介システム構築委託業務	商工観光課	平成26年度に開設した海津市無料職業紹介所へ職業紹介システムを導入し、女性をはじめとした就職者への就労支援の充実化、効率化を図る。	0	平成28年度に事業は完了	効果があった	職業紹介システムを導入し、女性をはじめとした就職者への就労支援の充実化、効率化を図った。
141	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	市民提案型・行政提案型協働事業	市民活動推進課	市民の企画提案や市が提案したテーマに対する企画案に基づき、市民と市が協働で実施するまちづくり事業に要する費用を補助する。	2,915,158	行政提案型事業 3事業 2,164,329円 市民提案型事業 5事業 750,829円	効果があった	市民が提案したイベントを行うことができ、市民も多数参加した。市の直接事業としては複数のイベントを実施することが困難であり、創生の面でも一定の効果을上げている。
142	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	まちづくり出前講座開催事業	市民活動推進課	各年齢層に見合った話題提供を行い、地域を愛する心を育み、自らが暮らす海津市について考え、まちづくりへの積極的な取り組みを促進することを目的として、出張型のまちづくり出前講座を実施する。	0	R1実績 62件 出前講座担当課で資料等は対応のため当課はゼロ予算	どちらともいえない	市民のニーズに応えられる出前講座をゼロ予算で開催することができた。創生との結びつきは薄いと考えられる。
143	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	生涯学習講座運営事業	社会教育課	成人教養講座、子ども教室、高齢者学級、一般公開講座などの各種講座を開催する。	2,399,280	各種講座の開催(①成人対象:13講座②高齢者対象:1講座③小学生対象:5講座 ④幼児親子対象:1講座)	効果があった	受講者は親睦を深めつつ、とても楽しみながら参加してくださっている。知識・技能の習得を実感し、自分の生活に生かそうとするなど、受講者にとって満足のいく活動となっている。
144	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	飼い犬等避妊手術費補助金交付事業	環境課	捨て犬、捨て猫の防止のため、飼い犬及び飼い猫の避妊手術等に対し、補助金を交付する。	319,000	R1年度執行額 犬 オス 3,000円×10件 メス 4,000円×29件 猫 オス 2,000円×22件 メス 3,000円×43件	効果があった	繁殖を抑制するための避妊手術に対し補助金を交付することによって、捨て犬、捨て猫の防止を図り、安心な暮らしを守ることができ、事業として効果があった。
145	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	ごみステーション整備事業	環境課	ごみ収集ステーションの維持のため、改築修繕に対し補助する。	548,457	R1年度執行額 新築 1件 100,000円 全面改築 2件 179,000円 修繕 8件 269,457円 増築 0件 0円	効果があった	ごみステーションの改築、修繕に対し補助金を交付することによって、清潔を保ち生活環境の整備を図ることができ、事業として効果があった。
146	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	生ごみ処理機器設置事業	環境課	各世帯から排出される生ごみの減量化対策、堆肥としての資源化を図ることを目的として、電気式生ごみ処理機及び生ごみ処理器を設置する者に対して補助金を交付する。	247,200	R1年度執行額 電気式生ごみ処理機 11基 220,000円 コンポスト 12基 27,200円	効果があった	生ごみをたい肥化して資源化するための生ごみ処理機器の購入に対し補助金を交付することによって、循環型社会を構築し生活環境の確保を図ることができ、事業として効果があった。
147	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	リサイクル奨励金交付事業	環境課	廃棄物の資源化として再生可能な資源の分別回収事業を実施し、ごみの減量化、資源の有効利用及び市民のごみに対する意識の高揚を図ることを目的とする団体等に対し、奨励金を交付する。	4,707,394	R1年度執行額 314件 753t 4,707,394円	効果があった	子供会等による資源回収に対する奨励金を交付することによって、市民のごみに対する意識の高揚や循環型社会を構築し生活環境の確保を図ることができ、事業として効果があった。
148	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	エコドーム管理事業	環境課	市民のリサイクル意識の向上を図るとともに資源の有効活用を促進する。	7,892,325	日日雇用職員賃金等 6,685,647円 施設維持管理費等 1,206,678円	効果があった	資源化物の回収拠点及び環境学習の拠点としてエコドームを維持管理することによって、ごみの発生抑制や循環型社会を構築し生活環境の確保を図ることができ、事業として効果があった。
149	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	不法投棄対策事業	環境課	市民自らが廃棄物の不法投棄等並びに空き缶等の投棄に対する監視活動に協力することにより、快適な生活環境の確保と環境美化の促進を図るため、海津市環境パトロール員を置く。	4,827,210	不法投棄対応等 3,735,990円 一斉美化 1,091,220円	効果があった	市民自ら自発的に環境パトロール員として登録し監視活動を実施していただいたり、清掃活動の場を提供することにより、環境美化や生活環境の確保を図ることができ、事業として効果があった。
150	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	公共水域調査事業	環境課	市の自然を守るため、各種調査を実施し水質汚染の早期発見に努め、問題解決する。	2,368,134	一般廃棄物最終処分場地下水分析業務 1,617,000円 産業廃棄物最終処分場水質検査 163,734円 公共水域等水質検査委託料 587,400円	効果があった	生活環境の確保するため、市内を流れる河川や排水路にて水質検査を実施し、異常がなく暮らしの安全・安心の確保を図ることができ、事業として効果があった。
151	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	公害対策事業	環境課	公害苦情を受け、事業所等に対し改善の指導をし、快適な暮らしができる環境を作る。	499,400	騒音調査委託料 400,400円 公害検査手数料等 99,000円	効果があった	生活環境を確保するため、騒音調査を実施し、異常がなく暮らしの安全・安心の確保を図ることができ、事業として効果があった。

No	基本目標	事業名	担当課	事業内容の概要	R1執行額(円)	内 訳(R1執行内容・額)	創生に資する事業としての評価	実施事業コメント(成果や課題点など)
152	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	交通安全指導員設置事業	市民活動推進課	交通安全指導員を配置し、交通弱者に対する交通安全教育・指導を実施する。	2,845,222	交通指導員 2名配置 児童・生徒の街頭指導、歩道・歩道橋・歩道橋の歩道橋実施 交通安全教室実施	どちらともいえない	事業の方向性としては問題ないが、創生に資する事業であるとは言い難い部分がある
153	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	高齢者運転免許自主返納支援事業	市民活動推進課	高齢者による交通事故の減少を図るため、運転免許証を自主返納した65歳以上の方に対しコミュニティバス回数券等を交付する。	500,000	5,000円×100件を予定	効果があった	近年、高齢者の運転に起因する交通事故が増加傾向であり、抑止効果として効果があったと認められる。
154	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	防犯灯設置事業	市民活動推進課	夜間等における交通事故及び犯罪の発生を抑制するため、防犯灯を設置する。	495,000	補助金による設置30件を予定	どちらともいえない	事業の方向性としては問題はないが、市内の防犯灯をLED化した際に一定数は設置しているため、今後の事業の在り方について検討をする必要がある。
155	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	くらしのカレンダー作成配布事業	環境課	市の事業内容や事業年間計画を記載したくらしのカレンダーを作成し、市民に周知する。	1,666,500	ごみカレンダー印刷費 1,666,500円	効果があった	海津市一般廃棄物処理実施計画に基づくごみの収集を、カレンダーを作成し市民に周知することにより、計画的なごみの収集を実施し、生活環境の確保を図ることができ、事業として効果があった。
156	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	高規格救急自動車機材整備品購入事業	消防本部	市民の更なる暮らしの安全・安心の確保へ向け、高規格救急自動車導入に併せて、高度救命処置費用資機材、高度管理医療機器等の機材整備品を購入する。	0	令和2年度新規事業のため		-
157	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	灯具取替事業	建設課	市が所有する街路灯をLED化することにより、消費電力を抑えCO ₂ の排出量削減による低炭素社会の実現に貢献する。	0	未実施	どちらともいえない	具体的な事業に取り組みなかった。
158	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	空家等対策事業	住宅都市計画課	空家の増加に伴い懸念される防災性・防犯性の低下、衛生・景観の悪化に対応するため、空家台帳図面を作成等を行い空家の対策する。	220,000	空家等対策協議会を開催し空家等対策計画に基づき問題の解決を図った。	効果があった	空き家対策について、年々増加傾向にある各種相談に対応するため、特定空き家の除却に伴う補助事業等新たな施策を検討する必要がある。
159	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	LED防犯灯導入事業	市民活動推進課	市内にある防犯灯の維持管理費抑制及び省エネルギー推進による低炭素社会を実現するため、既設防犯灯をLED化(10年間リース方式)する。	4,082,400	リース料:4,082,400円(年間) リース期間:平成29年3月～令和9年2月 3,104基	効果があった	夜間等における交通事故防止や犯罪抑止に対して効果があったと認められる。
160	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	環境基本計画策定	環境課	市民が環境と共生しながら健康で文化的な生活の確保に寄与することを目的に計画を策定する。	0	平成29年3月策定完了	効果があった	海津市環境基本条例に基づき、自然豊かで快適な環境の保全及び創出に関する10年間の環境基本計画を策定したことにより、将来にわたって生活環境の確保を図ることができ、事業として効果があった。
161	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	汚水処理施設整備事業	上下水道課	地域の特性に適した効率的かつ適正な整備手法で汚水処理施設を整備する。	133,682,200	海津浄化センター(し尿等受入施設)建設工事委託 78,600,000円 合併浄化槽設置補助金 14,240,000円 内記地区未普及対策事業 管渠工事 43,914,200円	効果があった	地域の特性に適した効率的な施設整備を進めることにより、地域生活の安定を図った。
162	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	下水道等施設管理事業	上下水道課	下水道、及び農業集落排水施設の適正な維持管理、かつ計画的な改築更新、及び耐震化を進め、快適な生活環境の確保、公共用水域の水質保全を図る。	28,245,800	農業集落排水(志津浄化センター)機能強化 28,245,800円	効果があった	公共下水道及び農業集落排水施設の適正な維持管理を行うことにより、快適な生活環境、公共用水域の水質保全を図った。
163	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	防火水槽設置工事	消防本部	市民の更なる暮らしの安全・安心の確保へ向け、災害時用防火水槽を設置する。	8,998,000	三郷地内防火水槽	効果があった	地域の水利を増加させることによって、火災に対する住民の安全意識を向上させることができた。
164	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	消防団車両購入事業	消防本部	市民の更なる暮らしの安全・安心の確保へ向け、消防団車両を購入する。	6,480,000	高須南分団車両更新(軽デッキバン)	効果があった	地域密着の消防団車両を新規更新することで、今まで以上に火災活動が迅速で安全なものになった。
165	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	都市計画基礎調査及び区域マスタープラン素案作成業務委託(R1新規)	住宅都市計画課	都市計画法第6条に基づき、5年毎に区域内の都市計画に関連する事項の現況と将来を見通す調査を行う。併せて県から委託の区域マスタープランの作成を行う。	35,530,000	都市計画法第6条に基づき、5年毎に区域内の都市計画に関連する事項の現況と将来を見通す調査を行い、併せて県から委託の区域マスタープランの作成を行った。	効果があった	県から委託の区域マスタープランを作成したことで、今後作成予定が見込まれる海津市マスタープランの骨格となり、将来像を展望することが出来た。

No	基本目標	事業名	担当課	事業内容の概要	R1執行額(円)	内 訳(R1執行内容・額)	創生に資する事業としての評価	実施事業コメント(成果や課題点など)
166	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	ごみ収集カレンダーアプリ作成委託事業(R1新規)	環境課	スマートフォンを利用してごみ収集日、分別方法を簡単に確認できるごみ収集カレンダーアプリを作成する。(外国語(英語、中国語、ベトナム語、ポルトガル語)に対応)	724,320	初期設定費用 54,000円 サーバー・WEB版使用料 153,600円 多言語対応 30,720円 翻訳料 486,000円	効果があった	スマートフォンでごみの収集日程や分別方法を確認できるアプリを作成し、令和2年3月末時点で2,268人にご利用いただき、ごみの収集や分別の徹底ができ、生活環境の確保を図ることができ、事業として効果があった。
167	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	常備消防車両購入事業(R1新規)	消防本部	市民の更なる暮らしの安全・安心の確保へ向けて、常備消防車両を購入する。	39,710,000	消防署 南濃分署海津4号車更新(消防ポンプ自動車 CD- I)	効果があった	新規更新することで、今まで以上に火災活動が迅速で安全なものになった。
168	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	コミュニティバス運行事業	市民活動推進課	市役所・支所周辺や公共施設等の拠点施設と鉄道駅を結ぶ公共交通ネットワークを構築し、高齢者等の交通弱者の移動手段として、コミュニティバス及びデマンドバスを運行します。	92,092,000	コミュニティバス(3路線)及びデマンド交通の運行に対し補助金を交付	効果があった	諸事情により定時定路線の利用者は減少したが、デマンド交通の利用者は微増傾向にあり、交通弱者の移動手段としての効果は認められる。今後も更なる利用促進に努める必要がある。
169	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	養老鉄道養老線対策事業	市民活動推進課	養老鉄道養老線存続のため、沿線市町が、養老鉄道(株)及び(一社)養老線管理機構の経営の安定化を図るため補助を行う。	28,702,248	養老鉄道運営維持費、修繕維持事業費及び鉄軌道安全設備事業に対し補助金を交付	効果があった	養老鉄道存続のために各種事業を展開しており、近年利用者も増加傾向にあり一定の効果は認められる。引き続き利用促進に努めていく。
170	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	生活交通路線対策事業	市民活動推進課	市内における乗合バスによる住民の生活交通の確保を図るため、関連市町が乗合バス事業者に対し補助を行う。	4,841,000	名阪近鉄バス海津線の運行に対し補助金を交付	効果があった	近年、利用者は増加傾向にあり、住民の生活交通として一定の効果は認められる。今後も更なる利用促進に努めていく必要がある。
171	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	養老鉄道美濃津屋駅駐輪場整備工事	市民活動推進課	養老鉄道美濃津屋駅に駐輪場を設置する。	0	平成28年度で終了	効果があった	利用促進のため一定の効果があったと認められる。
172	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	養老線管理機構負担金	市民活動推進課	近畿日本鉄道(株)に代わり第三種鉄道事業者となった一般社団法人養老線管理機構に対し運営費、鉄道事業経費等を負担する。	95,310,000	一般社団法人養老線管理機構に対し運営費等を負担	効果があった	養老鉄道存続のために各種事業を展開しており、近年利用者も増加傾向にあり一定の効果は認められる。引き続き利用促進に努めていく。
173	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	養老鉄道美濃山崎駅駐輪場整備事業	市民活動推進課	養老鉄道美濃山崎駅に駐輪場を設置する。	0	平成29年度で終了	効果があった	利用促進のため一定の効果があったと認められる。
174	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	養老鉄道石津駅前バス停設置事業	市民活動推進課	養老鉄道石津駅にバス停を設置する。	0	平成30年度で終了	効果があった	利用促進のため一定の効果があったと認められる。
175	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	養老鉄道駅環境整備事業(R1新規)	市民活動推進課	駒野駅前整備(駐輪場、電気工、附帯工)にかかる工事請負費。	11,400,400	養老鉄道駒野駅に駐輪場を整備	効果があった	利用促進のため一定の効果があったと認められる。
176	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	防災施設維持管理	総務課	地域防災センター・中部防災コミュニティセンター・防災分庁舎及び5箇所の防災倉庫の維持管理を行う。	2,175,000	コミュニティセンター管理清掃委託 221,992円	どちらともいえない	中部防災コミュニティセンターでは、学習支援や福祉等地域の方に幅広く利用していただいている。より多くの方に利用していただけるよう努めたい。その他の防災倉庫は適正に維持管理している。
177	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	交通安全施設管理事業	建設課	海津市通学路安全推進会議で危険箇所として抽出した箇所の対策を実施する。	15,189,804	カーブミラー、交通安全施設等の修繕 5,815,564円 区画線、カーブミラー、防護柵等、交通安全施設の設置 9,374,240円	効果があった	通学路の危険箇所を対策することにより、安全確保を図ることができた。
178	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	公共施設等総合管理計画策定事業	企画財政課	公共施設等の見直しを長期的な視点を持って計画的に行うため、公共施設等総合管理計画を策定する。	0	平成27年度に策定した	効果があった	公共施設の廃止や転用など、計画的に進めることで、行政コストの削減やPPP/PFIの可能性など検討が進んだことから効果があった。
179	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	防災教育推進事業	学校教育課	各学校の地理的状況や実態に応じて作成した防災ノートを活用し、災害に適切な対応能力を身に付ける。	32,700	印刷用紙代	効果があった	地理的状況を踏まえた教育を実施し、防災意識を高めることができた。

No	基本目標	事業名	担当課	事業内容の概要	R1執行額(円)	内 訳(R1執行内容・額)	創生に資する事業としての評価	実施事業コメント(成果や課題点など)
180	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	防災行政無線管理運営事業	総務課	緊急時の情報伝達手段としてデジタル同報系と移動系の車載局、携帯局を維持管理する。	8,380,000	保守点検 4,864,000円 バッテリー交換 2,090,000円 その他 1,426,000円	どちらともいえない	無線の維持管理だけではなく、聞き取りにくい方へのメール配信やフリーダイヤルでの放送確認等を実施して効果を高めている。
181	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	自主防災組織活動及び備蓄資機材補助事業	総務課	自主防災組織の活動及び防災資機材、食料飲料の備蓄費用を補助する。	1,641,000	活動 520,000円 資機材 1,121,000円	効果があった	補助事業を通じて、地域の防災能力の向上に役立っている。
182	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	防災リーダー育成支援事業	総務課	防災士資格取得にかかる費用を補助する。	356,500	防災士31名	効果があった	補助事業を通じて、地域の防災能力の向上に役立っている。
183	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	防災備蓄資機材等整備事業	総務課	災害時の備蓄資機材及び食料飲料の備蓄整備を進める。	1,887,000	備蓄食料・飲料 1,614,000円 その他 273,000円	効果があった	備蓄品の更新を行い、災害に備えた。
184	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	街角防災看板設置事業	総務課	市内の指定緊急避難場所・指定避難所に避難場所・避難所看板、街角に避難経路看板などを設置する。	0	令和元年度は予算執行なし。	効果があった	看板の具体的な設置計画を速やかに策定して、実施する必要がある。
185	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	防災ガイドブックの発行事業	総務課	海津市のハザードマップの更新、指定緊急避難場所、指定避難所、減災対策や自主防災組織の活動、避難所運営など掲載する防災ガイドブックを発行し、市民へ周知する。	0	津屋川・山除川・長除川洪水浸水想定図(ゼンリン提供により無償)	効果があった	防災ガイドブックを全戸配布し、市民の防災意識の高揚を図ることができた。
186	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	防災行政無線移動系の更新事業	総務課	移動系(車載、携帯)無線機を更新する。	2,874,900	実績値は見込み IP/MCA無線機リース料1,058,400円 同通信料1,816,500円	効果があった	移動系無線機について、IPやMCAを活用し、輻射化を図りながら、更新を適切に行い、地域防災力を強化した。
187	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	避難行動要支援者名簿整備事業	社会福祉課	「避難行動要支援者」を名簿に登録し、区長・自治会長、地区担当民生委員、自主防災組織、社協及び市が共有することで、災害時の安否確認や救助を行う体制作りを構築する。	39,000	「避難行動要支援者名簿」の登録者に、同意を得て、避難支援等関係者に名簿の情報提供を行う。また、新規の対象者に制度を案内し、同意を得る。	効果があった	避難支援関係者に名簿の提供を行い、新規の対象者には制度を案内し、希望者は同意を得て名簿に登録することができている。
188	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	災害廃棄物処理計画策定事業	環境課	災害発生後の早期復旧・復興を果たすよう、災害が発生した際の廃棄物の迅速かつ適正な処理に資するため、計画を策定する。	0	平成30年3月策定完了	効果があった	災害発生時の廃棄物の迅速かつ適正な処理を実施するため、災害廃棄物処理計画を策定したことにより、地域防災力の強化を図ることができ、事業として効果があった。
189	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	災害廃棄物対応マニュアル策定事業	環境課	災害発生後の早期復旧・復興を果たすよう、災害が発生した際の廃棄物の迅速かつ適正な処理に資するため、対応マニュアルを策定する。	0	平成31年3月作成完了	効果があった	災害発生時の廃棄物の迅速かつ適正な処理を実施するため、災害廃棄物対応マニュアルを策定したことにより、地域防災力の強化を図ることができ、事業として効果があった。
190	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	在宅医療と介護連携推進事業	高齢介護課	高齢者が安心して在宅生活を継続できるよう、在宅医療、介護等の多職種チームが連携強化するための会議・研修会や市民への普及啓発に努める。	2,236,913	コーディネーター 2,144,913円 在宅医療連携推進事業会議 42,000円 多職種連携研修会 50,000円	効果があった	高齢者が安心して自分らしい在宅生活ができるよう、在宅医療と介護関係者の連携会議・研修会を実施し、在宅医療と介護の連携に貢献した。
191	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	認知症施策推進事業	高齢介護課	認知症高齢者の早期発見・早期対応が重要であることから、「認知症初期集中支援チーム」や「認知症地域支援推進員」を設置します。また「認知症カフェ」「認知症サポーター養成講座」などを実施して、認知症に関する啓発活動や相談・支援ができる体制を整備し、認知症高齢者の人や家族を地域で支える体制づくりに努める。	2,598,896	認知症初期集中支援チーム 2,249,707円 認知症地域支援・ケア向上事業(認知症カフェ等)334,656円 認知症サポーター養成講座 14,533円	効果があった	認知症カフェの充実、認知症への普及啓発、認知症サポーターの養成、認知症ケアパスの作成を実施し、「認知症になっても安心して暮らしていけるまち」への体制づくりになった。
192	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	新しい介護予防・日常生活支援総合事業	高齢介護課	地域の実情に応じて、住民などの多様な主体が参加してさまざまなサービスを提供することができるように、訪問介護・通所介護を総合事業に移行する。	41,593,705	訪問型サービス・通所型サービス39,947,305円 介護予防ケアマネジメント 1,646,400円	効果があった	まごの手クラブの訪問型B事業や介護予防リーダーのボランティアポイントへ助成金を支出し、住民の支えあいの活動を支援した。今後も多様なサービスの構築を検討する必要がある。
193	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	高齢者福祉事業	高齢介護課	ひとり暮らしなどの高齢者に対して食事支援サービスを実施するとともに、急病や事故などの緊急時に通報できるシステム整備を推進する。	27,066,732	老人福祉費委託料(一般会計)25,711,316円 任意事業費委託料(介護会計)1,355,416円	効果があった	ひとり暮らし高齢者の不安に対し、在宅支援センター職員と民生委員による訪問・相談、緊急通報システムの整備により、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるよう支援できた。

No	基本目標	事業名	担当課	事業内容の概要	R1執行額(円)	内 訳(R1執行内容・額)	創生に資する事業としての評価	実施事業コメント(成果や課題点など)
194	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	発達支援センター運営事業	社会福祉課	乳幼児から成人に至るライフステージにあわせ途切れない支援及び一人ひとりのニーズの見極め、関係機関への橋渡しをする。	4,652,177	臨床心理士による相談および発達検査を行い、一人ひとりのニーズを見極めた支援を行った。	効果があった	本人や保護者の困り感に応じて発達検査等で特性を見極め、関係機関と連携し適切な支援が受けられるよう調整した。
195	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	ヘルプカード配布事業	社会福祉課	災害時や緊急時など、いざというときに必要な支援や配慮を周囲の人をお願いするための手段として、希望者(要支援者等)に配布する。	0	ヘルプカード名札購入なし。	効果があった	ヘルプカードの配布事業は終了し、岐阜県よりヘルプマークの配布を依頼されている。目的は同様で、希望者(要支援者等)に配布し、普及啓発に効果がある。
196	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	地域生活支援事業	社会福祉課	相談支援、移動支援、コミュニケーション支援など、障がいのある人たちが安心して自立した地域生活を営むことができるよう支援する。	35,023,910	地域生活支援事業(障害児タイムケア事業、障がい者日常生活用具給付事業など)を行った。	効果があった	障がいのある人に相談支援、移動支援、コミュニケーション支援、日中一時支援を行い、自立した地域生活に寄与することができた。
197	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	サンリバー夏まつり開催事業	松風苑・はつらつ	地域に開かれた介護老人福祉施設・介護老人保健施設を目指して、夏まつりを通じ、入所者と地域の方々のふれあい・交流を深めよりよい施設づくりを行う。	1,513,000	入所者と地域とのふれあいのため夏祭りを開催した。支出の主なものとして会場設営等の委託料 750,000、物販時の材料費等の食糧費 500,000となっている。	効果があった	入所者と地域の方々の交流により、入所者の元気回復と、施設の重要性の理解を深めることができた。
198	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	生活のしづらさなどに関する調査	社会福祉課	在宅の障害児・者等の生活実態とニーズを把握することを目的とし、日常生活のしづらさの状況、障害の状況、障害者手帳の有無、福祉サービスの利用状況、日常生活上の支援の状況、日中活動の状況、外出の状況、家計の状況などを調査する。	0	5年に1度の調査のため、実施なし。	どちらともいえない	在宅の障害児・者等の生活実態とニーズを把握する調査については、令和3年度に「第4期海津市障害者計画」策定時にアンケート調査を予定している。
199	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	障害者計画策定	社会福祉課	障がいのある人などに関わる法律や制度の動向等を踏まえながら、障害者総合支援法の目的である「障がいの有無に関わらず、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会」を実現するために、「第3期海津市障害者計画」を策定する。	0	5年に1度の計画のため、実施なし。	効果があった	「第3期海津市障害者計画」は平成29年度に策定が完了し、令和3年度までの計画に基づいて事業を実施している。次期計画は令和3年度に策定を予定している。
200	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	障害福祉計画策定事業	社会福祉課	障害者総合支援法の基本指針に基づき、障害福祉サービス等の提供体制及び自立支援給付費等の円滑な実施を確保することを目的に、「第5期海津市障害福祉計画」を策定する。	0	3年に1度の計画のため、実施予定なし。	効果があった	「第5期海津市障害福祉計画」平成30年度に策定が完了し、令和2年度までの計画に基づいて事業を実施している。次期計画は令和2年度に策定を予定している。
201	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	地域福祉ネットワーク事業	社会福祉課	多様な福祉ニーズに対して、地域におけるボランティア活動などの住民の福祉活動への支援や、地域住民が相互に協力し要支援者に対して支援を行うためのネットワークづくりなど、地域の創意工夫によってきめ細かな支援を行う住民参加による地域づくりを展開するための事業を支援する。	7,187,000	市民への相談援助及び地域福祉活動のため、社会福祉協議会に委託して、電話・巡回による相談、心配ごと相談・弁護士相談、結婚相談、福祉推進委員活動の推進等の事業を行った。(人件費含む)	効果があった	社会福祉協議会に委託して、電話・巡回による相談、心配ごと相談・弁護士相談、結婚相談、福祉推進委員活動の推進等の事業を行うことにより、市民への相談援助及び地域福祉活動に寄与することができた。
202	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	生活困窮者自立支援事業	社会福祉課	生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図るため、生活困窮者に対し、自立相談支援事業等の実施、住宅確保給付金の支給その他の支援を行う。	12,605,793	海津市社会福祉協議会に委託し、生活保護に至る前の生活困窮者に対し、自立相談支援、家計相談支援等を行った。	効果があった	経済的困窮のみでなく、疾病、障がい、失業、債務等の生活課題を抱える者の問題解決につながった。
203	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	地域福祉計画策定事業	社会福祉課	地域福祉を総合的に推進するため「第3期海津市地域福祉計画」を策定する。	0	5年に1度の計画のため、実施予定なし。	効果があった	「第3期海津市地域福祉計画」は平成29年度に策定が完了し、令和4年度までの計画に基づいて事業を実施している。次期計画は令和4年度に策定を予定している。
204	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	救急医療対策事業	健康課	海津市医師会・海津市医師会病院において、休日在宅当番医制・夜間指定当番医制等を導入し、救急医療の定着化事業を実施する。	15,187,045	休日在宅当番医 1,520,000 夜間指定当番医 10,800,000 在宅当番・救急医療定着化事業 1,200,000 西濃圏域病院群輪番制 896,045 西濃小児夜間救急医療 771,000	効果があった	休日・夜間に急病などになった時でも安心して受診できるよう医療体制を整えることができた。
205	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	結核検診事業	健康課	早期発見、早期治療は本人の重症化を防ぎ、また周りの方への感染を防ぐため、65歳以上の市民の方を対象に結核検診(胸部レントゲン検診)を実施する。	-	肺がん・結核検診として、がん検診事業へ変更	効果があった	医療機関での実施に加え、検診車で各地区を巡回することで、早期発見、早期治療につなげることができた。
206	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	人間ドック助成事業	健康課	人間ドックを受診された方へ検査費用の一部を助成する。	144,543	人間ドック助成申請15人(社保分のみ) ※国保及び後期高齢者医療加入者は、保険医療課にて助成	効果があった	人間ドック受診を促進し、市民の健康管理につなげることができた。
207	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	8020歯科健診事業	健康課	80歳に20本以上残すことを目的に30歳以上の希望の方に、歯と歯ぐきの健診を行う。	1,052,849	8020歯科健診受診者 253人	効果があった	歯と歯ぐきの異常を早期発見し、治療につなげることができた。

No	基本目標	事業名	担当課	事業内容の概要	R1執行額(円)	内 訳(R1執行内容・額)	創生に資する事業としての評価	実施事業コメント(成果や課題点など)
208	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	海津市医師会病院医療機器整備補助金事業	健康課	地域の高度かつ専門的な医療を確保するため、地域中核病院である海津市医師会病院の医療機器導入に要する経費に対し補助金を交付する。	-	導入済のため	効果があった	健診(検診)においてより精度の高い診断を受けられるようになった。
209	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	予防接種事業	健康課	定期予防接種として、4混、麻しん及び風しん、日本脳炎、BCG、ヒブ、水痘、子宮頸がん、高齢者肺炎球菌、インフルエンザ、B型肝炎、小児用肺炎球菌の予防接種を実施する。 任意予防接種として小児インフルエンザ、おたふくかぜ、高齢者肺炎球菌、成人の麻しん風しんの接種者への費用助成を実施する。	73,136,299	各種予防接種事業の実施 ※H31年度から3年間、風しん抗体検査及び、成人男性の麻しん風しんを実施	効果があった	予防接種法に基づく予防接種を行うことにより個人の感染予防・重症化防止と、多くの人が接種を受けることにより、感染症のまん延を防止することができた。
210	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	がん検診受診勧奨サイト導入	健康課	がん検診受診勧奨サイトを海津市ホームページに導入することで、がん検診受診勧奨啓発を行う。(予定)	62,700	がん検診受診勧奨サイト運営利用料	どちらともいえない	自らががんリスクのチェックをすることで、検診受診勧奨をすることができた。(事業R1年度で終了)
211	4 地域で連携して防災や高齢者対策等に取り組み、生涯を通じて安心な暮らしを守る地域づくり	がん検診等事業	健康課	各種がん検診・結核検診・肝炎ウイルス検診・胃がんリスク検診・人間ドック等を実施し、がんの予防、早期発見、早期治療を推進する。	41,771,460	各種がん検診事業の実施	効果があった	健康増進法に基づくがん検診等を実施することにより、がんを早期発見し適切な治療を行うことができた。